

甲子園大学

第14回 ノート大賞・レポート大賞 第7回 作品募集

「新しい自分」が待っている。



【5つの機会】

自分の学びを見つめ直す機会
自分の学びを評価してもらう機会
他人の学びを参考にできる機会
履歴書のPRポイントにする機会
豪華副賞・参加賞を手にする機会

【2つの大賞・4つの部門】

ノート大賞 : ノート部門
レポート大賞 : 栄養、心理、教養部門

【応募締切】 令和2年2月5日

【応募方法】

《自分の作品の場合》今年度作成したノート(書き込み式プリント等含む)4ページ以内、レポートと裏面の申し込み用紙を持って、以下の応募場所で申し込み。

《友人の作品の場合》食堂前の友人推薦ボックスに必要事項を記入した用紙を入れ、その友人が部門賞を受賞すれば、推薦者にも景品がもらえます。

【応募場所】

1号館3階事務室または心理学部3階事務室

【副賞】図書券5千円他

-  **大賞(最大)2名**
記念トロフィー
-  **部門賞(最大)4名**
各図書券5千円
-  **一般投票賞1名**
高級ボールペン
対象: ノート作品。応募多数の場合、1次選考有り。
-  **参加賞**
応募多数の場合、選考有り

(注)賞の受賞は表彰式への参加が必須条件です(令和2年4月29日昼休み@130教室予定)

受賞者の声

「私の糧になってくれる」



審査員の先生方からのコメントを読んで、初めて自分のノートを客観的に見ることができました。色や図を効果的に使えているという良い点や、文字をもう少し減らしたほうがよいといった改善点も分かりました。(H30年度受賞者)



レポートを書くにあたって、もっと良いレポートを書こうという気になりました。(H29年度受賞者)



推薦したいと先生に声を掛けて頂いたことも、賞を頂けたことも、とても嬉しく思います。このレポート大賞をきっかけに、少し自信ができました。今後の私の糧になってくれると思います。(H28年度受賞者)

応募者の声

「国試にも対応できる」

ただの提出物ではなく、自分の理解を深めたり、疑問への探求心を高めてくれるものだと思えた。

復習しやすいノートを作り、国試にも対応できるようにしようと取り組みました！

他の人と自分のノートの特徴の違いなどを観察できたので、これからノートの作り方に少し変化が出ると思う。

昨年の作品を見ているととてもカラフルでわかりやすいノートばかりで、応募を躊躇していたが、応募してみるとちゃんと「自分のためのノート」として評価してくださり、自信を持てるようになった。

なんにでも挑戦することは面白いことだと改めて思った。

共通教育推進センターは、
がんばるあなたを応援します。

【お問い合わせ先】

岡邑・上村・林(晃)・白方・1号館3階事務室

NEW!!